

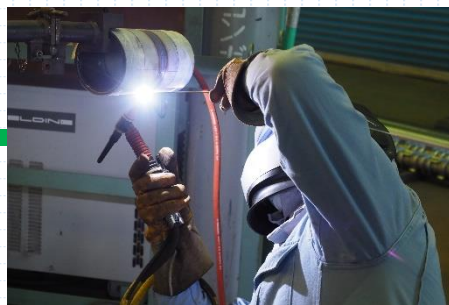
株式会社 広田鉄工所 富津溶接工場
青木 克弥 様

金属加工科（現：テクニカルメタルワーク科）

平成 28年 10月入所

平成 29年 3月修了（6ヶ月訓練）

平成 29年 4月入社



溶接は、**大きなプラモデル**を作ること！

● 修了生の声

Q.ポリテクセンター君津に入所した理由は？

A.前職はシステムエンジニアでした。地元で貢献する仕事をしたいと思い、以前から興味があった『ものづくり』分野で求人を探しました。そんな時、ハローワークで「ポリテクセンター君津」のことを知り、溶接や金属加工の魅力を聴いて『**金属加工科**』へ入所を決めました。

Q.今はどんなお仕事をされていますか？

A.現在は鋼板等の切断、穴あけ、折り曲げ、溶接、仕上げなど金属製品の製造に係る一連の工程を担当しています。

Q.ポリテクで学んで役に立ったことはありますか？

A.ポリテクでは**工具の役割を学べた**ことです。工具の扱い方の基礎が身に付いていたので、先輩の作業を見たり、話を聞けばすぐに覚えられました。また、**危険回避能力が身に付いた**ことも大きいです。作業時に注意を払わなくてはならない点が想像できたので、現場で作業に取り掛かりやすかったです。

Q.溶接の仕事はどんな人に向いていると思いますか？

A.前職のプログラムを組む作業も「ものづくり」と言えますが、製品として**目に見えるものが出来上がっていく過程**が見えるので、達成感が得られます。溶接や鉄工は一見難しそうに見えますが、やっていることは**大きなプラモデルを作ること**に近いです。図面にはパーツ外形や組立図が描かれていて、それらを見ながら部品を加工し、組み立てていきます。**難しい部分は先輩に相談すれば助けてくれるので大丈夫**です。プラモデル作りが好きなら間違いなく楽しいですし、こだわるほど良いものができる職種なので、そういった部分が合う方は是非足を踏み入れてほしいと思います。

● 人材育成担当者の声

Q.未経験者とポリテク修了生ではどれくらい違いますか？

A.ポリテクの修了生は基礎を知っているので、習得が早いですね。一人前になるまで**3年かかるところを1年で**できます。その他、床上クレーン技能講習や玉掛け技能講習も受講しているので、資格取得にかかる時間も短縮できます。

Q.溶接や鉄工の仕事はどんな人に向いていますか？

A.作る工程を考えることが好きな人でしょうか。**完成図面は描かれていますが、どのように作るか、正解は決まっています。**どうすれば要求を満たせられるかを考え、工夫を凝らして作るので、きちんと完成したときは大きな達成感が感じられるはずです。**自分なりの工夫を加えていくことで、自分が成長していくので、決まりきったマニュアル作業が嫌いな人ほど向いているとも言えます。**

Q.女性には難しい作業でしょうか？

A.昔は力仕事も多くありましたが、現在は重量物はクレーン等で運搬するので力はさほど必要ありません。むしろ**溶接は繊細な作業なので、女性の方が向いている**かもしれません。難点は作業姿勢がきついことと、作業服が汚れてしまうことです。これらが許容できるのなら、是非、溶接・鉄工の世界へ飛び込んでもらいたいと思います。

株式会社 広田鉄工所
富津溶接工場

現場リーダー

三平 三佐男 様 (右側)

現場サブリーダー

小熊 篤志 様 (左側)



会社概要



株式会社 広田鉄工所
富津溶接工場

〒293-0011

千葉県富津市新富72番7

電話：0439-88-1011

FAX：0439-88-1013

【事業内容】

鉄工構造物の製作、加工または修理